

扶養事実申立書

1 被認定 扶養 者	氏名	組合員との続柄	同居 又は 別居	年間所得推計額 <small>(資産、事業、勤労所得及び恩給) ※ 各種年金、扶助料を含む。</small>		所得税法 上の扶養 親族とし ての適否	現在まで受 けていた社 会保険等 の名称	
			同・別	円		適・否		
			同・別			適・否		
			同・別			適・否		
2 家申 告者 の成	氏名	続柄	3 等 の 有 無 状 及 び 認 定 を 受 け る 者 の 雇 用 保 険 状 況	退職前の 事業所名	退職年月日	年 月 日		
				雇用保険金	出産手当金	傷病手当金	無の場合はその理由	
				有 無	有 無	有 無		
				受給日数	受給日額	開始	年 月 日	
				日	円	終了	年 月 日	
4 扶 養 手 当 の 支 給 理 由			5 被 扶 養 者 の 実 態	イ. 申告者の負担又は送金する月額				円
				内訳	食費	円	学費	円
				住居費	円	交通費	円	
				ロ. 奨学金	円	その他	円	
				ハ. アルバイト等による収入額			円	
6 扶 養 義 務 者 の	氏名	年齢	組合員 との続 柄	認定を受 ける者 との続 柄	勤 務 先	家族数	年収又は 月収	送金その他 の状況
		歳				人	円	
7 扶養しなければならぬ理由（具体的、詳細に記述すること）								
<p>私が扶養していることの実態は、上記のとおりであることを申し立てます。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">職 氏 名</p>								
上記のことについて、調査の結果事実と相違ないことを認めます。						共済担当者		
<p>年 月 日</p> <p>所属所長名</p>								